

瀬戸町風力発電完成記念イベント

風車まつり

10/4(土)開催! (雨天の場合は5日に延期)

瀬戸町では十月に運転開始予定の風力発電施設の完成を広く県内外にアピールし、観光振興の起爆剤とするため十月四日(土)に風車公園を会場に風車まつりを開催します。まつりの内容は、家族や友達同士で自然を満喫しながら環境を学び、エネルギーについて体験できるものとなっています。多数のご来場をお待ちしています。

このまつりの企画は、今年六月に設立した瀬戸町風車活



完成した風車

用策検討委員会イベント部会で検討を進めてきました。今後、九月上旬にイベント部会を主催して実施体制について協議を予定しています。

このほど完成した十一基の風車は、高さ五十m、プロペラの直径は六十一・四m(二号機)で出力キロワットの西日本では最大級のものです。十一基全体では一万一千キロワットとなり、作られた電気は十月から四国電力へ売電されます。年間予想発電量は二千九百万キロワットで、約六千八百五十世帯の電気を賄うことができます。

風の力でプロペラを回し、電気を起こす風力発電は二酸化炭素が発生せず、地球温暖化防止にも一役買うことが期待されます。

“風車公園”今年度の完成めざす!



風車公園完成予想図

瀬戸町は以前テッカ塔が建っていた付近を中心に、今年度の完成を目指して風車公園の整備を進めています。

公園整備は、十四年度、十五年度の二ヶ年事業で、これまでに休憩施設、展望台が完成しています。今年度は駐車場、公衆トイレ、散策路の整備を計画しており、近く着工する予定です。

完成した展望台からは、四方八方を見わたすことができ、二つの海と風車が並んだ姿は雄大なものがあります。

(2)



風のまちから
PWIN・長田輝

風車ロゴマーク

広報

せと

2003
平成15年

8

No.363



豆力士の真剣な立合い

見合っ! ハッケヨイ!

「せとの花嫁まつり2003」が8月3日(日)、須賀公園(三机)を主会場として開催されました。

須賀公園内に設けられた土俵中央、行司の仕切の声に大相撲さながらにらみ合う豆力士たち。

恒例の校区対抗子ども相撲。親や友達、観衆の熱い声援を背中を受け、子ども達の真剣な取り組みが続きました。

やっど梅雨が明け、真夏目となったこの日、早朝から気温はグングン上がるばかりで、暑さを恐れプールで水遊びに興じる子ども達の姿が見られました。

(詳細記事、4ページに掲載)

今月の主な内容

風車まつり	2~3
せとの花嫁まつり	4
ちりめん祭り	5
まちの話題	6~7
三崎高校だより	8
分署だより	9
お知らせ	10~11

発行/瀬戸町役場 編集/企画課 〒796-0502 愛媛県西宇和郡瀬戸町三机乙3003-6 TEL0894-52-0111 発行日/毎月23日
ホームページ <http://www.town.seto.ehime.jp/> 電子メール seto@town.seto.ehime.jp

R100



まちの話題

海の幸、ちりめん料理に舌鼓

家族連れで大にぎわい 7/20(日)ちりめん祭り



ちりめん料理を楽しむ阿部忠さん一家

大勢に恵まれ、夏休みがスタートし、夏日となった七月二十日、夏休み最初の日曜日とあって、川之浜東脇公園には早朝からたくさん家族連れや観光客が繰り出し、賑やかに「ちりめんまつり」が開かれました。ゆうゆう会のメンバーが前日からフル稼働し、草刈りや掃除をし見送る程きれいな会場に早朝から日よけ

のテントを張り、そこへ大きな木のテーブルと布製のベンチが用意され、たくさんのお客様の受け入れができる準備が万全に整った頃、女性メンバーが備ったテントの中では、ちりめんご飯の香ばしい匂いがたちこめ、ちりめん野菜のかき揚げや貝のみそ汁などが出来上がりました。十時の開始を待ちきれず、香ばしい匂いに誘われた家族連れが次々と来場し、何百人分のちりめんご飯や磯貝のみそ汁、かき揚げなどが見るうちに平らげられ、何度もお釜に追加のご飯を炊いたり、かき揚げづくりを迫られる女性陣と販売や接客を手際よくこなす頼もしい男性陣。そんな居心地のよい雰囲気の中で入場者もビール片手ちりめん尽くしの料理に舌鼓を打ち、子ども達はお腹いっぱい食べた後は砂浜に特設されたウォータースライダーで遊んだり、海上クルージング



ウォータースライダーで遊ぶ子どもたち



魚のつかみ捕り

地域ぐるみで七夕会

川之浜保育園



「どの色のヨーヨーつろうかな」

などたくさんの方が集まり、お母さん方が作ったちりめん鍋やお父さん達がかき氷づくりに奮闘し、地区の皆さんに振る舞われました。また、ゲームやヨーヨー釣り、金魚すくいなどのコーナーも子ども達に大人気で、担当のお父さん方が大勢の子も達と一緒に遊んでいる姿やそれを地区の皆さんが温かく見守っている様子が、いかに地域ぐるみで子ども達を育んでいく川之浜地区らしく、微笑ましく映りました。



「かき氷、おいしいね」

「御大師堂」手作り



瀬戸診療所(三机)近くの伊勢家さん宅前のお大師堂は古くは倒壊が心配されており、そこでこの程、近隣の方々が協議し、地域の守り堂として盛り上げ、地域繁栄の礎にしようとのあつい思いにより新築落成の運びとなりました。材料等は寄付を仰ぎ、施工はなんと素人衆の奉仕による手作りです。出来上がりは、縦、横共約四十三cmの座像で、お顔をちよっと傾けたのもので、お味のある逸品で珍しいものです。一度お参りし、は如何でしょうか。



保育園児が消防七夕会で防火意識



小さい頃から防火に対する意識を身につけようとして八月四日(月)消防署第一分署(神崎)で行われた消防七夕会に瀬戸・三崎両町保育園の年長児らが参加しました。

園児らは映画を見て火事の怖さを知った後、消防署員から火事の対処方法などのお話を聞いたり、本物の消防自動車や救急車に乗せてもらい、車内を興味深そうに眺めていました。

また、アンパンマンやオオカミの着ぐるみを着た署員が登場して園児に防火を呼びかけたり一緒に放水訓練を行い、園児らはホースから出る水の勢いに驚いた様子でした。園児らは、楽しい体験や実際に見る、聞くなどの経験を通して、防火に対する意識を大いに高めた様子で、消防署員の皆さんと「火遊びは絶対にしてません」「花火は大人の人と一緒にします」などと大きな声で約束していました。



皇居勤勞奉仕に参加して

瀬戸町日赤奉仕団 団長 毛利光子

私達 瀬戸町日赤奉仕団員三十一人は、六月三日から六日迄、皇居奉仕作業を行いました。皇居勤勞奉仕の手続きは、六ヶ月前より宮内庁に書類を提出し、審査されたのち許可されました。毎朝八時、桔梗門の前で、参入証明書を出し厳重なチェックを受けました。皇居の内に入り作業を行いました。作業は草引きや、落葉掃きなどが中心です。

特に感激いたしましたのは、天皇陛下、皇后陛下、皇太子殿下、雅子妃殿下との御会釈でした。天皇陛下、皇后陛下の慈愛に満ちたお言葉、赤坂御用邸での、皇太子殿下、雅子妃殿下の澆刺とした労いのお言葉に感動の連続でした。広大な敷地の中には、十三代將軍の時代から伝わった五百年以上も経た、盆栽根上り五葉松や、神武天皇を祀られた高霊殿、天皇陛下の執務される御座所など、日本の歴史の重みや大切さを再認識いたしました。

今回、私達日赤奉仕団員は、長年の



練習で鍛えた技を披露



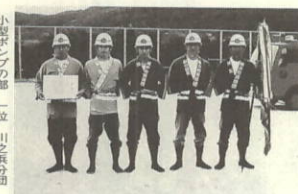
選手宣誓
大久分団副団長
河野正和さん

消防操法大会

うな風が吹き、このまま夏は終わってしまうのかと心配する声が上がった。大会に出場した選手達は熱気のこもった演技を披露して練習の成果を大いに発揮していました。

審査の結果は次のとおりです。

消防団員、互いの技競う。七月二十七日(日)午前八時から瀬戸町グラウンドで第四十六回瀬戸町消防操法大会が開催され、小型ポンプの部に七チームが出場し技を競い合いました。梅雨がやると思われたというのに、まるで秋を思わせるような風が吹き、このまま夏は終わってしまうのかと心配する声が上がった。大会に出場した選手達は熱気のこもった演技を披露して練習の成果を大いに発揮していました。



小型ポンプの部 一位 川之浜分団



ポンプ自動車の部 一位 大久分団

◆小型ポンプの部

出場順位	分団名	指揮者		1番員		2番員		3番員		補欠(吸盤補助員)	
		階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名
1	三机分団	班長	福井 大蔵	団員	下野 保久	団員	清家 順一	団員	大谷 勝也	班長	田中 伸二
2	塩成分団	副分団長	山下 英男	団員	清水 智彦	団員	村上 廣和	班長	清水 重浩	班長	阿部 英之
3	田部分団	班長	梶原 一郎	団員	久保 忠治	班長	中原 茂	副分団長	坂田 壽	班長	亀井 郁雄
4	川之浜分団	班長	菅原 一郎	班長	山口 崇	班長	山口 博昭	団員	阿部 吉昭	副分団長	藤川 広治
5	大久分団	副分団長	河野 正和	班長	石崎 憲治	団員	山本 勇	団員	山本 清文	班長	谷村 章吾
6	大正・志津分団	班長	吉川 栄作	団員	井上 誠志	班長	松澤 淳文	団員	井上 司	分団長	井上 都夫
7	足成分団	班長	塚本 安彦	団員	大石 一登	団員	岩井 智彦	班長	大久保 秀	副分団長	堀川 功

◆ポンプ自動車の部

出場順位	分団名	指揮者		1番員		2番員		3番員		4番員		補欠(吸盤補助員)	
		階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名	階級	氏名
1	大久分団	副分団長	坂内 克男	班長	須田 卓紀	団員	清水 浩二	班長	梶間 秀人	団員	坂本 誠	班長	仲光 祐司
2	三机分団	班長	山内 清秀	団員	梶田 幸一	団員	松澤 法久	団員	末光 孝吉	団員	田中 洋介	班長	井上 勝彦

瀬戸町職員の募集について

項目	内容
採用予定人員	理学療法士 1名
採用予定時期	平成16年4月1日
受験資格	昭和49年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者で、理学療法士免許取得者又は取得見込み者
受付期間	平成15年9月3日(木)から平成15年9月10日(木)まで (郵送の場合は、9月10日消印まで受け付けます)
試験日時及び場所	平成15年10月19日(日)午前8時30分受付 瀬戸町役場 筆記試験(専門科目)
試験方法	作文・面接
合格発表	平成15年11月中旬の予定
申込方法	申込書に履歴書、卒業証明書又は成績証明書、健康診断書を添えて役場総務課まで持参又は郵送して下さい。

※お問い合わせは役場総務課まで ☎0894-52-0111

三崎高校だより

修学旅行に行きました

七月八日、十一日、三泊四日にて二年生が修学旅行に行きました。今年度は新形肺炎(SARS)が流行し、予定していたシンガポール方面への旅行は急きょ見合わせられ、東京方面への旅行となりました。旅程と生徒の感想を紹介しました。

○二日目

空の旅、松山から羽田
・離陸のとき、助走のスピードの速さにびっくりした。雲の上はすごい眺めだった。
・飛行機に乗ったのは初めてだったので、荷物検査の時ドキドキした。

国会議事堂

・歴史を感じる物を見ることでできた。
・本会議場の傍聴席に座らせ

てもらった。すごいところにいるんだと思わず緊張した。



クルーシング・ティナー

・ティアルマナーを教えてもらいながらの食事は、普段とは違ってすごく緊張した。
・サンセットクルーシングなのに、天気が悪くて残念だった。

○二日目

東京ディズニーランド

・いっぱい迷って歩き回ってすごく大変だったけど、それ以上にとても楽しい一日

だった。
・平日なのに、人がいっぱいいてびっくりした。

○三日目

自主研修

・渋谷は人が多く、建物も高かった。東京に来たんだなあと思えた。
・電車の乗り換えをしなればいけなかったのに、どのホームなのか分からなくて、たどり着くのに苦労した。
・雑誌などで見て、行きたいなと思っていた所に行けた。たくさん買い物で、こんなにお店があつてうらやましい。

☆おすすめのアトラクション☆

- 第一位 ミクロワールド
- 第二位 スペースマウンテン
- 第三位 スペースマウンテン

- ☆自主研修人気スポット☆
- 第一位 渋谷
- 第二位 原宿

○四日目

浅草寺

・鳩がいっぱいの中、夢中で買物をした。



お台場

・フジテレビはとにかく大きかった！
・展望台から見た東京の景色は最高だった。

修学旅行について

・友だちといろいろな話を話したし、一緒に買い物などができて楽しかった。
・終わってみると短い4日

お世話になりました

・初めての東京を友だちと一緒に楽しむことができて本当にいい思い出になった。行ってよかった。

速水寮より

先月の「三崎高校だより」を御覧いただいた方から、さつぷり野菜等の差し入れをいただきました。少ない運営費の中、やりくりをしておりますので、大変助かります。どうもありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

戸籍の窓

平成15年7月分

この掲載は、町内に住所があり直接届出された分のみです。

お誕生おめでとうございます

出生者名 保護者 住所

ご結婚おめでとうございます

氏名 地区

お悔やみ申し上げます

住所 死亡者氏名 年齢

平成15年7月末現在

- 人 11,262人 (+6)
 - 男 4,249人 (+1)
 - 女 7,013人 (+5)
 - 世帯数 1,142戸 (+7)
- ↑ 7月1日現在

申込欄に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。



わが家のアイドル

(川之浜)

村上 千也

真理 さんの子



のらみ まゆ
村上 真侑ちゃん
(平成13年4月30日生まれ)



朝列右から、長女真侑ちゃん、
2女真咲ちゃん
朝列お母さんの横は兄、優也君

ケンカをしてもお姉ちゃん、お兄ちゃんに負けずたまたまかえして泣かすこともあるたくましいっ子の真侑です。これからも元気でニコニコ大きくなーれ!!

—お父さん、お母さんより—

ゆうちゃんだより

◎花嫁まつりに参加しました
去る八月二日、須賀公園において行われた瀬戸の花嫁まつりに、瀬戸郵便局、大久保郵便局で準備のサイコロゲームコーナーを開催させて頂きました。

ありがとうございました。ありがたいことに開始早々にたまたまの子も連に並んで頂き、私達は子ども達と猛暑に負けないよう例年以上の気合いを入れ臨みました。

さすがに子ども達は元気で「次、「一」出ろ」と勇ましい掛け声でサイコロを投げていました。

私達も子ども達に元気を分

けてもらい、おかげさまで大好評のうちに終了することができました。

また、火曜も瀬戸郵便局、大久保郵便局一同参加したいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

まひる銀行

次の方から指定席の申し出がありました。

○大 久 敏内 登 機

○大 久 敏内 登 機

故人が生前お世話になったお礼として地域、福祉活動に役立ててほしいと寄付をいただきました。

紙上より厚くお礼申し上げます。

瀬戸町社会福祉協議会

お礼

広報の発送費用として次の方よりご寄付を頂きました。紙上より厚くお礼申し上げます。

茨城県 岡田シトエ 様
西宮市 橋本千恵子 様
和泉市 河田 幸枝 様

編集後記

冷夏の今年、お盆も雨が降り続き参詣りなどの行事も中止した地区もあったようです。毎年、お盆が過ぎ、帰省客の姿もまばらになるといつもの田舎の静寂さに戻るといふもの間にか迎りに秋の気配を感じる様になるのですが、本当に夏らしい日が少なかった今年には、逆に残暑の厳しい日が続かもしれません。